

プロダクションメディスン研究フォーラム2025 開催のご案内

Production Medicine Research Forum in 2025



拝啓

下記のとおり、国内外における臨床技術の紹介、また北海道の臨床現場の先生方との情報交換と討議を目的とした「プロダクションメディスン研究フォーラム 2025」を開催いたします。今回は、免疫から考える子牛の群管理Ⅲをテーマにご講演を予定しております。

多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

主 管： プロダクションメディスン研究フォーラム世話人会
世話人代表 中田 健 先生（酪農学園大学）

主 催： ゾエティス・ジャパン株式会社

共 催： 北海道獣医師会十勝支部

日 時： 2025年8月27日（水）13時00分～17時00分

会 場： とかちプラザ レインボーホール （JR帯広駅南口から徒歩2分）

〒080-0014 帯広市西4条南13丁目1

TEL：0155-22-7890

テーマ： 免疫から考える子牛の群管理Ⅲ

座長：森田 稔 先生

（北海道農業共済組合 道央上川センター 上川中央家畜診療所 所長）

内 容： 1. 子牛の健康管理：肺エコー検査に重点を置いて

Theresa Ollivett 先生（(DVM, PhD, DACVIM (LAIM)）

米国ウィスコンシン大学 獣医学部

※米国からWEBにてご参加予定

2. 子牛の飼養管理とその実践

大塚 浩通 先生

帯広畜産大学 畜産学部 獣医学ユニット

懇親会： 懇親会の実施はございません。

参加費： 無料

※昼食を済ませてからご来場くださいますようお願い申し上げます。

参加申込み方法：

右記2次元バーコードをスマートフォン等で読み取っていただき、必要事項をご記入の上お送りください。（NOSAI北海道の場合は、統括センター名、診療所名、振興局までご記載下さい）

申込期限；8月11日（月）

お問い合わせ先：

プロダクションメディスン研究フォーラム事務局

ゾエティス・ジャパン株式会社

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 3-22-7 新宿文化クイントビル 14F

お問い合わせ先：E-mail: pmrf@zoetis.com TEL：03-5309-9224

メール申込



FAX 申込



【講師のご紹介】

Dr. Theresa Ollivett

米国ウィスコンシン大学 獣医学部 准教授

オリベット先生は、臨床現場での実務経験を経て2014年からウィスコンシン大学で教育・研究活動を継続。臨床現場から学術研究まで幅広い経験を積み、子牛の肺エコー検査の第一人者として国際的に活躍し続けていらっしゃいます。



ご略歴：

2004年：コーネル大学獣医学部で獣医学学士（DVM）を取得

2004年：ニューヨーク州北部で主に大動物混合診療クリニックで臨床獣医師として勤務

2014年：ゲルフ大学オンタリオ獣医科大学で疫学専攻の博士課程（Ph.D.）を履修、乳牛子牛の呼吸器疾患診断手段として肺エコー検査研究にて学位取得

2014年：コーネル大学で大動物内科学のレジデンス修了、大動物内科学専門医資格（DACVIM）取得

2014年：ウィスコンシン大学マディソン校獣医学部の食用動物生産医学部門准教授 就任
現在に至る

大塚 浩通 先生

帯広畜産大学 畜産学部 獣医学ユニット 教授

ご略歴：

1994年：酪農学園大学獣医学科 卒業

1998年：酪農学園大学獣医学科博士課程獣医学専攻 卒業

2006年：北里大学獣医畜産学部 講師

2014年：酪農学園大学獣医学部 准教授

2021年：酪農学園大学獣医学群獣医学類 生産動物医療分野
生産動物病態学ユニット 教授

2023年：帯広畜産大学畜産学部、獣医学ユニット 教授
現在に至る



大塚先生は、子牛への生菌剤給与による免疫システムの向上や、周産期の乳牛の免疫機能の解明など特に子牛の健康管理に関する豊富な研究実績を持ち、感染症予防と免疫機能向上の分野で重要な貢献をされている第一人者です。今回の講演では、これらの研究成果を基に実際の生産現場で活用できる具体的な子牛の飼養管理方法について、科学的根拠に基づいた実践的なお話をさせていただきます。